

## **2 消防組合の概況**

## (1)管内の概要

平成25年11月1日、大東市消防本部と四條畷市消防本部を統合した「大東四條畷消防組合」を設立し、平成26年4月1日から両市を管轄区域とする「大東四條畷消防本部」として業務を開始しました。

当消防組合管内は大阪府の東部、河内地方のほぼ中央に位置し、管轄面積は約37km<sup>2</sup>、管轄人口は約18万人で、大東市と四條畷市の2市で構成されています。

東は豊かな自然が息づく「金剛生駒紀泉国定公園」を境に奈良県に、西は大阪市に、また、北は門真市、寝屋川市に、南は東大阪市に、それぞれ接しています。

大阪市内及び京都府南部方面へは、JR学研都市線で結ばれ、道路も市の中央を南北に外環状線(国道170号)が走り、交通の便にもたいへん恵まれたところです。

令和2年12月末現在

	人口(人)	世帯数	面積(km <sup>2</sup> )
大東市	119,452	57,244	18.27
四條畷市	55,417	24,649	18.69
合計	174,869	81,893	36.96

## 管内図

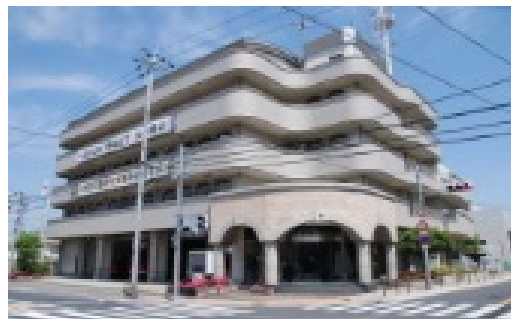


## (2) 消防庁舎の概要

### 消防本部・大東消防署

大東市新町13番35号  
TEL 072-875-0119  
FAX 072-870-0119

構造	鉄筋コンクリート 地上4階地下1階
規模	3,045.63㎡
竣工年月	平成4年3月



### 四條畷消防署

四條畷市西中野一丁目1番26号  
TEL 072-877-0119  
FAX 072-878-3552

構造	鉄筋コンクリート 地上3階地下1階
規模	1,784.15㎡
竣工年月	昭和49年10月



### 大東消防署 西分署

大東市南郷町1番28号  
TEL 072-875-1119  
FAX 072-875-1119

構造	鉄骨造 地上2階
規模	687.91㎡
竣工年月	平成4年3月



## 大東消防署 東分署

大東市野崎三丁目1番20号  
TEL 072-862-0119  
FAX 072-862-0119

構造	鉄筋コンクリート 地上2階
規模	714.72㎡
増築年月	平成21年3月



## 四條畷消防署 田原分署

四條畷市田原台七丁目1番11号  
TEL 0743-79-2900  
FAX 0743-79-2833

構造	鉄筋コンクリート 地上2階
規模	476.69㎡
竣工年月	平成6年3月



### (3)大東四條畷消防組合設立に向けた沿革

- 平成 18 年 6 月 14 日 消防組織法の一部改正（市町村の消防の広域化）
- 平成 18 年 7 月 12 日 市町村の消防の広域化に関する基本指針（消防庁告示）
- 平成 19 年 4 月 2 日 大阪府消防広域化推進委員会の設置
- 平成 20 年 3 月 大阪府消防広域化推進計画の策定（平成 23 年 6 月改定）
- 平成 21 年 6 月 22 日 消防の広域化を踏まえた消防のあり方検討会 開催
- 平成 24 年 8 月 17 日 大東市・四條畷市消防広域化検討委員会 設立
- 平成 24 年 8 月 29 日 第 1 回 大東市・四條畷市消防広域化検討委員会  
○検討委員会における検討事項、作業部会の設立
- 平成 24 年 9 月 11 日 消防広域化先進事例の視察（泉南市消防本部）
- 平成 24 年 9 月 12 日 消防広域化先進事例の視察  
（滋賀県：湖南広域消防局、湖北地域消防本部）
- 平成 24 年 9 月 14 日 第 1 回 消防広域化検討委員会 作業部会  
○両市消防の現状課題および広域化の効果について
- 平成 24 年 9 月 24 日 第 2 回 消防広域化検討委員会 作業部会  
○検討結果報告書（案）、経費負担割合について
- 平成 24 年 9 月 28 日 第 3 回 消防広域化検討委員会 作業部会  
○検討結果報告書（案）、広域化における初期費用等について
- 平成 24 年 10 月 19 日 第 4 回 消防広域化検討委員会 作業部会  
○検討結果報告書（案）について
- 平成 24 年 10 月 26 日 第 2 回 大東市・四條畷市消防広域化検討委員会  
○検討結果報告書（案）の検討協議、一部承認
- 平成 24 年 10 月 31 日 第 3 回 大東市・四條畷市消防広域化検討委員会（書面会議）  
○検討結果報告書（案）承認
- 平成 24 年 11 月 8 日 大東市長、四條畷市長職務代理者四條畷市副市長 会談  
○検討結果報告書の報告
- 平成 24 年 11 月 16 日 消防広域化先進事例の視察（泉佐野市消防本部）

- 平成 24 年 11 月 27 日 第 4 回 大東市・四條畷市消防広域化検討委員会  
○協議会規約（案）、専門部会規程（案）、事務局規程（案）の検討
- 平成 24 年 12 月 3 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会 設立  
○協議会規約、専門部会規程、事務局規程の承認
- 平成 25 年 2 月 15 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会 第 1 回専門部会  
○広域化に係る調整事項（28 項目）の検討・協議
- 平成 25 年 2 月 21 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会 第 2 回専門部会（書面会議）  
○広域化に係る調整事項（28 項目）の確認
- 平成 25 年 2 月 27 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会（第 1 回）  
○広域化に係る調整事項（28 項目）の協議・確認
- 平成 25 年 3 月 19 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会 第 3 回専門部会  
○広域消防運営計画（案）の検討・協議
- 平成 25 年 4 月 9 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会 第 4 回専門部会  
○広域消防運営計画（案）の再検討・協議  
○組合規約（案）の検討・協議  
○組合設立許可申請事前協議項目の検討・協議  
○協議会運営規程（案）、協議会傍聴規程（案）の検討・協議
- 平成 25 年 4 月 19 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会 第 5 回専門部会  
○組合規約（案）の再検討・協議  
○組合設立許可申請事前協議項目の再検討・協議
- 平成 25 年 4 月 26 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会（第 2 回）  
○大東四條畷消防組合規約（案）の協議・確認  
○大東市・四條畷市広域消防運営計画（案）の協議・確認  
○大東四條畷消防組合設立事前協議項目の協議・確認
- 平成 25 年 5 月 13 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会（第 3 回書面会議）  
○大東四條畷消防組合規約（案）の修正確認
- 平成 25 年 5 月 31 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会 第 6 回専門部会  
○職員の給料・諸手当・福利厚生に関する事項の検討・協議  
○財産の取り扱いに関する事項の検討・協議  
○事業計画（案）【消防車両、消防救急無線、通信指令施設】の検討・協議  
○財政計画（案）の検討・協議
- 平成 25 年 6 月 12 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会 第 7 回専門部会（書面会議）  
○財政計画（案）の修正確認
- 平成 25 年 6 月 17 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会（第 4 回）

- 財産の取り扱いに関する事項の協議・確認
- 事業計画（案）【消防車両、消防救急無線、通信指令施設】の協議・確認
- 財政計画（案）の協議・確認

- 平成 25 年 6 月 26 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会（第 5 回書面会議）  
○大東市・四條畷市広域消防運営計画（案）の修正確認
- 平成 25 年 7 月 4 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会（第 6 回書面会議）  
○大東四條畷消防組合設立事前協議項目の確認
- 平成 25 年 7 月 12 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会 第 8 回専門部会  
○消防本部の位置、名称、組織に関する事項の検討・協議  
○人事給与システム、財務会計システム、ホームページ等に関する事項の  
検討・協議  
○採用計画に関する事項の検討・協議  
○広域化に係る準備経費に関する検討・協議  
○平成 25 年度組合消防暫定予算に関する検討・協議  
○大阪府への設置許可申請事前協議に係る追加事項についての検討・協議
- 平成 25 年 7 月 30 日 大東市・四條畷市消防広域化協議会（第 7 回）  
○消防本部の位置、名称、組織に関する事項の協議・確認  
○人事給与システム、財務会計システム、ホームページ等に関する事項の  
協議・確認  
○採用計画に関する事項の協議・確認  
○大阪府への設置許可申請事前協議に係る追加事項についての協議・確認  
○広域化に係る準備経費に関する報告
- 平成 25 年 8 月 26 日 大東市長・四條畷市長 協議書に署名捺印
- 平成 25 年 10 月 3 日 大阪府へ一部事務組合の設立の許可申請
- 平成 25 年 11 月 1 日 一部事務組合（大東四條畷消防組合）設立許可  
設置許可指令書交付式 出席者  
大東市長、四條畷市長、大東市政策推進部長、四條畷市理事兼行政経営室長、  
両市消防長、大東市議会議長、四條畷市議会副議長  
大阪府知事、危機管理監、総務部長
- 平成 26 年 2 月 6 日 平成 26 年大東四條畷消防組合議会 第 1 回臨時会
- 平成 26 年 4 月 1 日 大東四條畷消防本部 業務開始（発足式）

#### (4) 沿革

年 月 日	概	要
平成26年 4月 1日	大東四條畷消防本部 業務開始(発足式)	
4月 1日	初代 消防長 林 顯	
4月 1日	高機能消防指令センター運用開始(Ⅱ型)	
10月 22日	大東消防署に消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備	
10月 27日	消防本部に連絡車を更新配備	
11月 26日	四條畷消防署に高規格救急自動車を更新配備	
平成27年 2月 6日	大東消防署西分署に高規格救急自動車を更新配備	
4月 1日	第2代 消防長 石田 進	
4月 1日	消防救急デジタル無線運用開始	
7月 14日	枚方信用金庫からスクーター及びAEDトレーナー等の寄贈を受け、消防本部に配置	
8月 24日	大東消防署東分署に消防ポンプ自動車を更新し、高所作業車を新規配備	
10月 2日	大東市火災予防協会設立50周年記念式典(キラリエホール)	
11月 17日	四條畷消防署に調査車を更新し、災害活動車を新規配備	
11月 30日	四條畷消防署田原分署に消防ポンプ自動車(水I-B型)を更新配備	
平成28年 1月 27日	四條畷消防署田原分署に高規格救急自動車を更新配備	
3月 28日	大阪府LPガス協会北東支部大東部会から電子看板の寄贈を受け、消防本部に配置	
4月 1日	第3代 消防長 奥村 義実	
9月 1日	コミュニティ助成事業により、大東市女性防火クラブ連絡協議会対象の心肺蘇生訓練用資器材を配置	
平成29年 1月 31日	大東消防署に35m先端屈折・水路付梯子消防自動車を導入	
4月 1日	大東市幼年消防クラブ(幼稚園、こども園、保育所(園)9園)が結成	
4月 19日	大東市火災予防協会が「大東市防火防災協会」に改名	
7月 4日	大阪府LPガス協会北東支部大東部会から遠心式ミストファン4台の寄贈を受け、消防署に配置	
7月 14日	四條畷市防火協会設立40周年記念式典(市民総合センター) 消火栓標識子供向け防火啓発DVD、ミスト式扇風機の寄贈を受け、消防署に配置	
9月 28日	大東消防署に防火広報車を更新し、災害支援車を新規配備	
11月 29日	大東消防署及び四條畷消防署の空気圧縮機を更新し、大東消防署に移動式空気圧縮機を配置	
11月 30日	大東消防署に高規格救急自動車を更新配備	
平成30年 1月 30日	四條畷消防署に消防ポンプ自動車(CD-I型)を更新配備	



年 月 日	概	要
4 月 1 月	第4代 消防長 牧野 功	
9 月 26 日	消防本部に危険物号を更新配備	
12 月 2 日	大阪府LPガス協会北東支部大東部会からカセットガス発電機、バックパネルの寄贈を受け消防本部に配置	
令和元年 7 月 16 日	大阪府LPガス協会北東支部大東部会から救急訓練資器材あっぱくんライト AEDトレーナー及びハンズフリー拡声器の寄贈を受け消防本部に配置	
11 月 26 日	四條畷消防署に高規格救急自動車を更新配備	
令和2年 4 月 30 日	株式会社ルックからアルコール消毒液及びボトルの寄贈を受け消防署に配置	
6 月 5 日	枚方信用金庫から救命ボート、船外機、防災ウェーダー及びフロートキャッチャーの寄贈を受け消防署に配置	
8 月 5 日	四條畷市防火協会からタブレット端末 (iPad) の寄贈を受け消防署に配置	
9 月 16 日	消防本部に広報車を更新配備	
11 月 16 日	大東市防火防災協会から広報車「水来」及び子供用防火服の寄贈を受け消防本部に配置	

(5) 大東市消防本部 消防組合設立までのあゆみ

年 月 日	概	要
昭和39年 2月14日	政令で消防本部及び消防署を置かなければならない都市に指定	
7. 17	職員定数25名	
40. 3. 30	消防本部(署)発足(ポンプ車、予備車、救急車各1台、職員14名配置)	
	初代消防長 木本晴進	
7. 1	大阪府北ブロック消防相互応援協定締結	
10. 10	大東市火災予防協会発足(147事業所) 初代会長 池田 治郎吉	
11. 11	タンク車配置	
12. 1	大阪市、大東市消防相互応援協定締結	
41. 3. 7	大阪府知事表彰旗受賞	
6. 27	職員定数38名	
11. 20	ポンプ車配置(日本損害保険協会寄贈)	
	第2代 協会長 杉岡 金蔵	
42. 6. 1	東大阪市、大東市消防相互応援協定締結	
6. 30	消防音楽隊結成(8名)	
	広報車配置(大東市火災予防協会寄贈)	
12. 14	スノーケル車配置(15m級)	
12. 22	職員定数55名	
43. 3. 7	消防庁長官竿頭綬受賞	
11. 1	第2代 消防長 大西 健治郎(助役事務取扱)	
11. 27	大東市婦人防火クラブ末広支部結成(92名)	
44. 8. 12	救急車配置	
9. 1	林野火災消防相互応援協定締結(大東市、四條畷市、交野市、生駒市)	
45. 3. 7	消防庁長官表彰旗受賞	
3. 25	職員定数70名	
7. 16	機構改革(課制実施 2課1署)	
	第3代 消防長 見浪 保治郎	
8. 6	消防庁舎移転(赤井1丁目1番5号)	
46. 3. 29	化学車配置	
6. 4	救急車配置(大東市火災予防協会寄贈)	
47. 3. 22	ポンプ車配置	
4. 1	職員定数80名	
	東分署開設(ポンプ車1台、救急車1台、職員16名配置)	
	第3代 協会長 松村 憲三	

年 月 日	概	要
昭和47年12月 6日	予防広報車配置(大東市火災予防協会寄贈)	
48 . 3 . 20	職員定数85名	
4 . 1	3部制施行	
5 . 8	救急車配置	
5 . 18	救急車更新(大阪府モーターボート競走会寄贈)	
49 . 4 . 1	職員定数90名	
12 . 1	第4代 消防長 木本 晴進	
50 . 2 . 27	スノーケル車第1回目オーバーホール	
3 . 1	大東市消防職員憲章制定	
9 . 1	ポンプ車更新	
12 . 22	司令車配置(大東ライオンズクラブ寄贈)	
51 . 3 . 24	タンク車更新(日本損害保険協会寄贈)	
4 . 1	第4代 協会長 内田 照夫	
7 . 1	大東市火災共済制度発足	
7 . 1	大東市火災予防協会 消防庁長官表彰受賞	
9 . 10	救急車更新	
9 . 30	38m級はしご車配置	
53 . 3 . 28	職員定数93名	
5 . 10	予防広報車配置(大東市火災予防協会寄贈)	
8 . 9	救急車更新 東分署	
11 . 12	大東市婦人防火クラブ南郷支部結成(153名)	
12 . 12	大東市婦人防火クラブ灰塚支部結成(350名)	
54 . 6 . 12	公用車配置(大東市火災予防協会寄贈)	
11 . 11	自治体消防制度発足30周年記念式典、職員家族慰労会 (大東市立市民体育館)	
12 . 19	職員定数94名	
55 . 4 . 1	大東市婦人防火クラブ山の手支部結成(458名) 大東市婦人防火クラブ連絡協議会結成	
7 . 1	第5代 消防長 米田 忠夫 機構改革、予防課新設(3課、1署、1分署) 大東市少年消防クラブ結成(65名)	
8 . 1	大東市少年婦人防火委員会設置	
10 . 25	大東市火災予防協会15周年記念式典並びに音楽隊発足10周年 記念演奏会(住道中学校)	

年 月 日	概	要
昭和55年11月22日	防火広報車配置(日本防火協会寄贈)	
12. 17	救助工作車配置	
12. 23	調査車配置	
56. 4. 28	2B型救急車更新(大阪府モーターボート競走会寄贈)	
8. 31	消防署CD-I型ポンプ車更新	
57. 7. 18	第1回少年婦人消防まつり(府立消防学校)	
7. 27	スノーケル車 第2回目オーバーホール	
7. 30	米田消防長退職、高比良助役事務取扱	
8. 3	第6代 消防長 萩家 周作	
9. 26	大東市婦人防火クラブ連絡協議会大野支部結成(450名)	
10. 16	資機材搬送車更新	
11. 17	火災共済号配置	
58. 3. 6	大東市婦人防火クラブ連絡協議会南灰塚支部結成(192名)	
3. 30	2B型救急車更新	
6. 5	第7代 消防長 戸谷 宗孝	
10. 15	大東市消防協力会設立 初代会長 川西 喜重郎	
10. 20	I-A型水槽付消防ポンプ車更新	
10. 23	自治体消防制度発足35周年記念式典(住道中学校体育館)	
59. 6. 24	大東市婦人防火クラブ連絡協議会深四支部結成(450名)	
8. 25	大阪府幼年、少年、婦人等防火委員会設立大会(高島屋ホール) 大東市婦人防火クラブ連絡協議会長 櫛田 秀子 委員に選出	
10. 1	職員定数100名	
11. 30	予防広報車配置	
12. 9	大東市婦人防火クラブ連絡協議会龍間支部結成(180名)	
12. 25	38m級はしご車第1回目オーバーホール	
60. 4. 1	大阪府婦人防火クラブ連絡協議会設立 初代会長 大東市婦人防火クラブ連絡協議会会長 櫛田秀子 第5代 協会長 吉井章逸	
9. 1	第1回 大東市地域総合防災訓練(深野遊水池)	
10. 15	大東市火災予防協会設立20周年記念式典(大東市立市民会館)	
11. 5	CD-I型ポンプ車更新 東分署	
61. 2. 12	消防本部(署)消防用無線固定局、東分署基地局、 固定局開局(新市波増波)	
4. 1	第8代 消防長 長富 正敏	

年 月 日	概	要
昭和61年10月28日	第2回 全国婦人消防操法大会(横浜市)	
	大阪府代表として、末広、大野選抜チーム出場	
11 . 11	2B型救急車更新	
62 . 4 . 30	予防広報車更新	
8 . 18	化学車更新(日本損害保険協会寄贈)	
62 . 11 . 28	大阪府東部林野火災特別地域の指定	
63 . 4 . 1	第6代 協会長 安田 進一	
8 . 22	火災共済号更新	
9 . 1	大阪府下広域消防総合応援協定締結	
10 . 9	自治体消防制度発足40周年、大東市消防音楽隊発足20周年記念式典 (大東市立総合文化センター)	
11 . 30	15m級はしご車更新	
平成元年 3 . 10	司令車更新(大東中央ライオンズクラブ 寄贈)	
7 . 5	第9代 消防長 中野 光夫	
9 . 29	職員定数110名	
11 . 3	元消防長 見浪 保治郎 氏 勲五等瑞宝章受章	
12 . 27	公用車更新(大東市火災予防協会寄贈)	
2 . 6 . 4	予防広報車(1号)更新	
7 . 9	防火広報車更新(枚方信用金庫寄贈)	
9 . 17	大東市消防本部庁舎地鎮祭(大東市新町)	
10 . 26	大東市火災予防協会設立25周年、大東市婦人防火クラブ連絡協議会 少年消防クラブ設立10周年記念式典(大東市立総合文化センター)	
3 . 3 . 3	救急車(2号)更新(大阪府共済農業協同組合連合会寄贈)	
9 . 12	第1回「救急医療研修会」救急の日(大東市立市民会館)	
4 . 3 . 13	消防本部・署移転(新町13-35)	
	西分署開設(南郷町1-28)(ポンプ車、化学車、救急車、職員25名配置)	
4 . 9	職員定数120名	
5 . 2 . 26	38m級はしご車第2回目オーバーホール	
3 . 11	西分署 水槽付CD-I型ポンプ車更新	
4 . 1	完全週休2日制実施	
	救急救命士誕生	
	第7代 協会長 北村 吉左衛門	
5 . 25	西分署、東分署連絡車(軽四)配置	
10 . 3	大東市消防協力会発足10周年記念式典(大東市立総合文化センター)	

年 月 日	概	要
平成5年11月17～18	自治体消防制度発足45周年記念式典(東京ドーム)	
11. 28	自治体消防制度発足45周年記念式典(中央区マイドームおおさか)	
6. 3. 18	2B型救急車更新(大阪府モーターボート競走会寄贈)	
10. 16	少年消防クラブ15周年記念式典(大東市立市民会館)	
11. 30	調査車更新	
7. 1. 17	阪神・淡路大震災発生	
1. 19～26	阪神・淡路大震災応援派遣(救急隊)神戸市灘消防署	
1. 26～2. 3	阪神・淡路大震災応援派遣(消防隊)神戸市兵庫消防署	
2. 5～6	阪神・淡路大震災応援派遣(消防団)兵庫県消防学校(神戸市北区)	
3. 1	東分署CD-I型ポンプ車更新	
4. 1	第10代 消防長 安川 博美 第2代 消防協力会会長 川口 光治	
5. 21	大東市婦人防火クラブ連絡協議会15周年記念式典(大東市立市民会館)	
6. 18	大東市婦人防火クラブ連絡協議会北灰塚支部結成(580名)	
11. 3	第1回 消防フェア(大東市立総合文化センター周辺)	
11. 8	大東市火災予防協会設立30周年、大東市消防音楽隊発足25周年 記念式典(大阪ヒルトンホテル)	
	救助工作車更新	
8. 1. 17	震災出動訓練	
3. 4	消防ポンプ車更新	
3. 18	西分署高規格救急車運用開始(大阪府モーターボート競走会寄贈)	
7. 25	防火広報車更新(日本防火協会寄贈)	
9. 7～9. 10	第52回 プレ国民体育大会(バドミントン)	
9. 2. 13	はしご車更新	
7. 26	第12回 大阪の消防大賞(大阪国際交流センター)	
10. 25～30	第52回 国民体育大会(バドミントン、ライフル射撃)	
10. 3. 7	自治体消防制度発足50周年記念式典(日本武道館)	
4. 1	第11代 消防長 南野 征治	
9. 29	タンク車更新(日本損害保険協会寄贈)	
10. 25	第13回大東市地域総合防災訓練(氷野小学校)	
10. 30	タンク車更新	
11. 3	自治体消防制度発足50周年記念式典(消防本部)	
11. 11. 15	東分署高規格救急車運用開始	
12. 5. 20	大東市婦人防火クラブ連絡協議会20周年記念式典	

年 月 日	概	要
	(大東市立総合文化センター)	
平成12年 6月22日	広報車更新	
7 . 28	指揮車更新	
11 . 8	ミニ消防車「水来」配置(大東市火災予防協会寄贈)	
	大東市火災予防協会設立35周年、大東市消防音楽隊発足30周年 記念式典(ホテルニューオータニ)	
13 . 2 . 9	ポンプ車配置	
13 . 4 . 1	第8代 協会長 杉岡 五郎	
10 . 14	大東市婦人防火クラブ連絡協議会朋来支部結成(1869名)	
14 . 12 . 9	災害対応型高規格救急自動車 西分署更新	
15 . 2 . 18	通信指令システムⅡ型 更新導入	
4 . 1	第12代 消防長 岩田 彬 第9代 協会長 田中 利男 消防音楽隊(ウイングス)市民参加型に再編成 本署 兼任救急隊配置	
11 . 3	元職員 塚田 安幸 氏 瑞宝単光章受章 元職員 見浪 紀義 氏 瑞宝単光章受章	
11 . 8	大東市民防火の集い(自治体消防55周年記念行事) 大東市消防協力会20周年記念式典(大東市立総合文化センター)	
11 . 20	自治体消防制度55周年記念全国大会(東京ドーム)	
12 . 1	高規格救急自動車 本署更新	
16 . 4 . 1	大東市女性防火クラブ連絡協議会に名称変更	
4 . 29	元職員 光野 薫充 氏 瑞宝単光章受章	
11 . 3	元職員 角谷 逸郎 氏 瑞宝単光章受章 元職員 西村 勇 氏 瑞宝単光章受章	
17 . 4 . 1	第13代 消防長 古木 正純	
4 . 29	元職員 東村 正幸 氏 瑞宝単光章受章	
5 . 29	大東市女性防火クラブ連絡協議会設立25周年記念式典 (奈良市 奈良ロイヤルホテル)	
10 . 14	大東市火災予防協会設立40周年、大東市消防音楽隊発足35周年 記念式典(ホテルニューオータニ)	
18 . 3 . 6	高規格救急自動車(4WD)東分署更新	
4 . 1	大東市三箇女性防火クラブ結成 第3代 協力会会長 野口 貢	

年 月 日	概	要
平成18年 6月 1日	住宅用火災警報器義務設置(新築住宅)施行	
7. 5	大東市女性防火クラブ連絡協議会会長 櫛田 秀子 氏 安全功労者消防庁長官表彰受賞	
11. 16	調査車更新	
19. 1. 26	消防職員昇任試験(消防司令)導入	
4. 1	第10代 協会長 川本 安夫	
5. 25	化学車更新	
8. 30	資機材搬送車更新	
20. 2. 9	自治体消防制度60周年記念公演「ミュージカル『地震・カミナリ・ 火事・オヤジ』」(サーティホール)	
6. 22	大東市東諸福女性防火クラブ結成	
11. 3	元職員 西川 速男 氏 瑞宝双光章受章	
11. 17	高規格救急自動車(4WD)西分署更新	
12. 24	CD-I型ポンプ車西分署更新	
21. 1. 13	30m級はしご車第1回目オーバーホール	
3. 19	東分署移転(野崎三丁目1番20号)	
4. 1	第14代 消防長 奥山 武 第4代 協力会会長 生駒 平三	
4. 29	元職員 中野 光夫 氏 瑞宝双光章受章	
6. 1	大東市栄和町女性防火クラブ結成	
11. 3	元職員 安川 博美 氏 瑞宝双光章受章	
22. 3. 16	指揮車更新	
4. 29	元職員 南野 征治 氏 瑞宝双光章受章	
11. 3	元職員 岩田 彬 氏 瑞宝双光章受章	
11. 7	大東市新田女性防火クラブ結成	
11. 19	高規格救急自動車(4WD)本署更新	
12. 16	CD-I型ポンプ車東分署更新	
23. 3. 11	東日本大震災発生	
3.11~15	東日本大震災 緊急消防援助隊 大阪府隊第一陣派遣 (消防隊・救急隊)岩手県大槌町	
3.13~20	東日本大震災 緊急消防援助隊 大阪府隊第二陣派遣 (消防隊)岩手県大槌町	
4. 1	第11代 協会長 東坂 巖 第15代 消防長 林 顯	



年 月 日	概	要
平成23年 4月29日	元職員 勝野 雅志 氏 瑞宝双光章受章	
8 . 25	救助工作車更新	
11 . 3	元職員 樋上 勝次 氏 瑞宝双光章受章	
24 . 1 . 12	ポンプ3号更新	
4 . 29	元職員 西岡 克巳 氏 瑞宝双光章受章	
11 . 3	元職員 岩熊 大樹 氏 瑞宝双光章受章	
25 . 2 . 5	危険物号更新	
2 . 6	高規格救急自動車(4WD)東分署更新	
5 . 13	査察号更新	
11 . 3	元職員 三ツ川 一吉 氏 瑞宝単光章受章	
11 . 16	大東市消防協力会30周年記念式典(大東市立総合文化センター)	
11 . 25	自治体消防制度65周年記念全国大会(東京ドーム)	
26 . 3 . 31	大東市消防本部廃止	

## (6) 四條畷市消防本部 消防組合設立までのあゆみ

昭和46年	四條畷市消防本部(署)発足 四條畷市消防庁舎増築 (社)日本船舶振興会から救急車(2B型)の寄贈を受け、消防署に配置
昭和47年	消防庁から四條畷市消防本部、署が優良消防機関として表彰旗を受章 防火水槽40m <sup>3</sup> 級を設置(南野二丁目地区) 指令車兼査察車を消防本部(署)に設置 消防専用超短波無線電話(基地局1、移動局5、携帯用2)を消防本部に設置開局
昭和48年	防火水槽40m <sup>3</sup> 級を設置(上田原地区) (社)大阪府モーターボート競走会から救急車(2B型)の寄贈を受け消防署に配置
昭和49年	新消防庁舎完成(鉄筋コンクリート造2階建)業務開始、併せて救急指令装置(B型)を消防本部に設置 四條畷市ライオンズクラブから照明付広報板の寄贈を受け、消防本部玄関前に設置 防火水槽40m <sup>3</sup> 級を設置(下田原地区) 携帯無線機1基を消防署に設置
昭和50年	第4回消防救助技術近畿地区指導会に出場し、水上の部(人命救助)で準優勝 第4回全国消防救助技術大会に出場し、水上の部(人命救助)で入賞 (社)日本損害保険協会から消防ポンプ自動車(BD-I型)の寄贈を受け、消防署に配置
昭和50年	車載用無線機1基を消防署に配置
昭和51年	スキューバ式潜水器具を、消防署に配置 第5回消防救助技術近畿地区指導会に出場し、陸上の部(障害突破)で入賞 消防ポンプ自動車(BD-I型)、ホームライト軽可搬ポンプを消防署に配置 監視テレビ装置を設置 防火水槽40m <sup>3</sup> 級を設置(逢阪地区)
昭和52年	四條畷市防火協会設立発足 四條畷ライオンズクラブから指令車兼査察車の寄贈を受け、消防本部に配置 第6回消防救助技術近畿地区指導会に出場し、陸上の部(高所人命救助)で入賞
昭和53年	第7回消防救助技術近畿地区指導会に参加し、陸上の部(ほふく救出、高所人命救助)で入賞 救急車(2B型)を消防署に配置
昭和55年	水槽付消防ポンプ自動車(I-A型)を消防署に配置 第9回消防救助技術近畿地区指導会に参加し、陸上の部(障害突破)で入賞 携帯無線機1基を消防署に配置
昭和56年	四條畷ライオンズクラブから携帯無線機1基の寄贈を受け、消防署に配置
昭和57年	高压ガス製造設備を、消防署に配置 (社)大阪府モーターボート競走会から救急車(2B型)の寄贈を受け、消防署に配置 第11回消防救助技術近畿地区指導会に出場し、陸上の部(障害突破、ほふく救出)

	で入賞
昭和57年	消防専用府県共通波基地局無線電話を消防本部に設置開局
昭和58年	四條畷、大東ライオンズクラブから指令車兼査察車の寄贈を受け、消防本部に配置 消防署に配置の携帯無線機2基に全国波を装備 防火水槽40m <sup>3</sup> 級を設置(中野本町地区)
昭和59年	大東中央、四條畷中央ライオンズクラブから心肺蘇生訓練用人形の寄贈を受け、消防署に配置 第13回消防救助技術近畿地区指導会に参加し、陸上の部(障害突破)で入賞 中野婦人防火クラブが設立発足
昭和60年	第14回消防救助技術近畿地区指導会に参加し、陸上の部(ほふく救出)で入賞 防火水槽40m <sup>3</sup> 級を設置(南野一丁目地区)
昭和61年	消防ポンプ自動車(CD-I型)を消防署に配置
昭和62年	体力練成器具(バーベル・ダンベルセット、スタンド付プレス用ベンチ、カール台)を消防署に配置 水難救助用ゴムボート(6人乗り)を消防署に配置 スキューバ式潜水器具一式を消防署に配置 (社)大阪府モーターボート競走会から救急車(2B型)の寄贈を受け、消防署に配置 車載用無線機1基を消防署に配置 紫外線殺菌装置を消防署に配置
昭和63年	体力練成器具(バーベルシャフト、ダンベルD型シャフト、マット)を消防署に配置 気象用FAXを消防署に配置 携帯無線機(1W)3基更新し、消防署に配置
平成 元年	救助用万能搬送器具を、消防署に配置 空気呼吸器用軽量ボンベ、軽量滑車、4ポイントブライダル、ワイヤーはしごを消防署に配置 スキューバ式潜水器具一式を消防署に配置 エチレンオキサイドガス滅菌器を消防署に配置 四條畷、大東、四條畷中央ライオンズクラブから消防用自動車(トヨタカラーバン)の寄贈を受け、消防本部に配置
平成 2年	耐熱服2着を消防署に配置 エンジンカッター1基を消防署に配置 ハイパワースプレッター、ハイパワーカッター、フートポンプを消防署に配置 電池式自動吸引器を消防署に配置 枚方信用金庫から普通乗用車の寄贈を受け、消防本部に配置 スキューバ式潜水器具一式を消防署に配置 国道163号清滝トンネル開通に伴い、消防専用基地局を設置開局 119番受信体制の整備(NTT奈良県生駒営業所エリアからの直接受信可) 防火水槽40m <sup>3</sup> 級を設置(江瀬美町地区) ガス溶断機一式を消防署に配置

- 四條畷市幼年消防クラブが設立発足(忍ヶ丘幼稚園、畷幼稚園、星子幼稚園の各幼年消防クラブ)
- 平成 3年 バッテリー充電機(ハイレートマックス70D)を消防署に配置  
油圧式救助器具(エンジンポンプ、ホースリール)を消防署に配置  
消防ポンプ付救助車(CD-II型)を消防署に配置  
車載用無線機(XW)1基をCD-II型に設置  
救急資機材(聴診器、血圧計、経鼻エアウェイ、マギール鉗子、喉頭鏡、ブレード、LSPアンティショックパンツ、サムスプリント、ステイッフネック)を消防署に配置  
シールドビーム投光器(500W)、三脚(K-1型)、コードリールを消防署に配置
- 平成 3年 災害対策事業として、市指定避難場所明示看板(10枚)製作設置  
天ぶら油火災実験装置を消防署に配置  
救急隊に救急服を採用  
(財)日本消防協会から中野婦人防火クラブが表彰旗を受章
- 平成 4年 消防緊急通信指令施設 I 型導入し、消防署に配置  
消防専用電話施設基地局を更新し、消防署に配置  
大阪府共済農業協同組合連合会から救急車(2B型)の寄贈を受け、車載用無線機(10W)1基及び心電図伝送装置等を装備し、消防署に配置  
田原分署新築にかかる工事实施設計を委託  
救急救命士養成課程1名派遣
- 平成 5年 災害対策事業として、市指定避難場所明示看板(7枚)製作設置  
119番受信体制の整備(ブランチ方式から専用受信方式に変更)  
田原分署庁舎新築工事着工  
マット型空気ジャッキを、消防署に配置  
四條畷市防火協会から乗用車(ワゴン7人乗り)の寄贈を受け、消防本部に配置  
液晶ビデオ映写機一式を消防署に配置  
消防本部庁舎自家発電設備改修(ディーゼルエンジン出力60KVA)整備  
第9回全国婦人消防操法大会に大阪府を代表して、四條畷市中野婦人防火クラブが出場  
救急救命士養成課程1名派遣
- 平成 6年 田原分署開署(4月1日)  
水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)を田原分署に配置  
(社)大阪府モーターボート競走会から救急車(2B型)の寄贈を受け、心電図伝送装置等を装備し、田原分署に配置  
消防専用電話施設基地局(田原分署前進基地局)を田原分署に配置  
単車(カブ50cc)1台を田原分署に配置  
バッテリー充電機(ハイレートマックス70D)を田原分署に配置  
体力練成器具(バーベル、ダンベル、ベンチ等)を田原分署に配置  
トレーニング機器(サイクルエクセサイザー)1台を田原分署に配置  
体力測定器具を消防署に配置

	天ぷら油火災実験台を消防署に配置
	救急救命士養成課程1名派遣
平成 7年	消防ポンプ自動車(CD- I 型)を更新し、車載用無線機(10W)、携帯無線機(5W)を 装備し、消防署に配置
	指令車兼査察車を消防署に配置し、車載用無線機(10W)を装備
	清滝婦人防火クラブが設立発足
平成 8年	枚方信用金庫から防護服2着、防毒服5着の寄贈を受け、消防署に配置
	耐震性貯水槽(100m <sup>3</sup> )を江瀬美地区に設置
	消防ポンプ自動車(CD- I 型)を更新し、車載用無線機(10W)、携帯無線機(5W)を 装備し、消防署に配置
	インパルス消火システム( I FEX12リッターバックパック)を消防署に配置
	耐震性貯水槽(60m <sup>3</sup> )を、滝木間地区に設置
	高圧ガス充填設備を消防署に配置
	車載用無線機9基、携帯無線機8基に全国共通波増波
	救急救命士養成課程1名派遣
	四條畷市婦人防火クラブ連絡協議会が設立発足
平成 9年	高規格救急自動車(高度救命処置用資材積載)購入し、車載用無線機(10W)、 携帯無線機(5W)を装備、消防署に配置
	高規格救急自動車用消毒機(超微粒子噴霧消毒機)、消防署に配置
	耐震性貯水槽(100m <sup>3</sup> )を北出地区に設置
	職員執務服、救助服用アポロキャップを導入
	携帯電話(火災調査専用)を予防課に配置
	携帯無線機(5W)を更新し、消防署に配置
	携帯電話からの119番通報接続機器を消防署に配置
	救急救命士養成課程1名派遣
平成10年	耐震性貯水槽(100m <sup>3</sup> )を砂地区に設置
	携帯無線機(5W)を更新し、消防署に配置
	救急救命士養成課程1名派遣
	四條畷中央ライオンズクラブから消防用自動車の寄贈を受け、消防署に配置
平成11年	耐震性貯水槽(100m <sup>3</sup> )を清滝地区に設置
	携帯無線機(5W)を更新し、消防署に配置
	救急救命士養成課程1名派遣
平成12年	枚方信用金庫から普通乗用車の寄贈を受け、消防本部に配置
	救急救命士養成課程1名派遣
平成13年	(社)大阪府モーターボート競走会から応急手当普及啓発車の寄贈を受け、消防署 に配置
	高規格救急自動車(高度救命処置用資材積載)購入し、田原分署に配置
	救急救命士養成課程1名派遣
平成14年	消防ポンプ自動車(CD- I 型)を更新し、消防署に配置

平成15年	救急救命士養成課程1名派遣 消防本部庁舎耐震診断を実施 救急救命士養成課程1名派遣 四條畷中央ライオンズクラブから多目的車両(軽四輪貨物車)の寄贈を受け、消防署配置
平成16年	緊急消防援助隊に登録(消火隊1隊、救急隊1隊)
平成17年	消防本部庁舎耐震改修及び付属棟増設 枚方信用金庫から緊急消防援助隊用資機材エアートント(アキレスV-45)等の寄贈を受け消防署に配置
平成18年	消防本部庁舎付属棟内に救助訓練施設(ほふく救出用煙道)を設置 第35回消防救助技術近畿地区指導会に出場し、陸上の部(ほふく救出)で入賞 消防本部庁舎に屋外横断幕展張施設を設置 田原分署庁舎に屋外懸垂幕展張施設を設置
平成19年	高規格救急自動車(高度救命処置用資材積載)購入し、消防署に配置 四條畷市防火協会から軽四輪貨物車の寄贈を受け、消防署に配置 第36回消防救助技術近畿地区指導会に出場し、陸上の部(ほふく救出)で入賞 救助工作車(Ⅱ型)を消防署に配置
平成20年	女性消防吏員初採用(1名) 第37回消防救助技術近畿地区指導会に出場し、陸上の部(ほふく救出)で入賞 緊急消防指令台を更新(携帯電話・IP電話発信地表示装置整備)
平成21年	消防本部庁舎に女子用更衣室、浴室等を整備 第38回消防救助技術近畿地区指導会に出場し、陸上の部(ほふく救出)で入賞 高規格救急自動車(高度救命処置用資材積載)を更新し、田原分署に配置
平成22年	消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)を更新(CAFS1号)し、田原分署に配置 第39回消防救助技術近畿地区指導会に出場し、陸上の部(ほふく救出)で入賞 枚方信用金庫から普通乗用車(ハイブリッド仕様)の寄贈を受け、消防本部に配置
平成22年	市制施行40周年記念事業として消防フェアを開催 ドイツ国メアブッシュ市と国際友好都市を提携 原動機付き自転車2台を消防署に配置
平成23年	消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)を更新(CAFS2号)し、消防署に配置 東日本大震災被災地(岩手県大槌町)に緊急消防援助隊を派遣(消防隊)(大阪府隊第1陣4名、第2陣4名、計8名) 東日本大震災で緊急消防援助隊を派遣した功績で総務大臣表彰受章 コミュニティ助成事業の助成を受け、OA機器、心肺蘇生訓練人形、AEDトレーナーを整備
平成24年	消防ポンプ自動車(CD-Ⅰ型)を更新(CAFS3号)し、消防署に配置 第41回消防救助技術近畿地区指導会に陸上の部(ほふく救出)で出場 岡山女性防火クラブが設立発足 大阪府から権限移譲を受け、『火薬類取締法』『高圧ガス保安法』『液化石油ガスの

保安の確保及び取引の適正化に関する法律』の事務を開始  
平成25年 第42回消防救助技術近畿地区指導会に陸上の部(ほふく救出)で入賞  
平成26年 四條畷中央ライオンズクラブから軽消防自動車の寄贈を受け、四條畷消防署に配置  
3月31日 四條畷市消防本部廃止